



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 東都水産株式会社  
 コード番号 8038 URL <http://www.tohsui.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部門担当  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 関本 吉成  
 (氏名) 江原 恒  
 TEL 03-3541-5468

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	56,141	1.0	541	2.7	592	0.5	421	9.4
29年3月期第2四半期	56,687	6.3	527	31.5	595	21.1	464	16.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 465百万円 (446.9%) 29年3月期第2四半期 85百万円 (34.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	105.86	
29年3月期第2四半期	116.78	

平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しています。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	27,819	14,703	52.9	3,696.66
29年3月期	26,150	14,480	55.4	3,640.44

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 14,703百万円 29年3月期 14,480百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				60.00	60.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	3.5	1,200	10.8	1,300	14.3	1,000	19.8	251.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	4,026,000 株	29年3月期	4,026,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	48,467 株	29年3月期	48,405 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	3,977,558 株	29年3月期2Q	3,978,335 株

(注) 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しています。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費の回復については緩慢な動きであるものの、企業収益、雇用及び所得環境は堅調に推移いたしました。また欧米経済は堅調に推移いたしました。新興国の経済や米国及び中国の政策運営等、海外の政治・政策情勢により、先行き不透明な状況にあります。

水産物卸売市場業界におきましては、魚価は回復傾向にあるものの、消費者の継続的な低価格・節約志向により購買意欲は高まらず、安全・安心な商品に対するニーズは依然として高く、水産資源及び漁獲量の減少や市場外流通との競合等により、取扱数量が減少する厳しい事業環境で推移しました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間と比べ1.0%減少の56,141百万円となりました。営業利益は人件費の削減に努め、また租税が減少いたしました結果、前年同四半期連結累計期間と比べ2.7%増加の541百万円となりました。経常利益は前年同四半期連結累計期間に計上の為替差益が為替差損となりましたため、前年同四半期連結累計期間と比べ0.5%減少の592百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期連結累計期間と比べ9.4%減少の421百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①水産物卸売事業

売上高につきましては、魚価は回復しましたが取扱数量の減少により、前年同四半期連結累計期間と比べ1.9%減少の51,591百万円となりました。営業利益は人件費の削減に努め、また租税が減少いたしました結果、前年同四半期連結累計期間と比べ17.4%増加の93百万円となりました。

## ②冷蔵倉庫及びその関連事業

売上高につきましては、在外子会社の売上高の増加及び為替レートの変動等により、前年同四半期連結累計期間と比べ11.4%増加の4,228百万円となりました。営業利益は売上総利益率の低下及び人件費の増加等により、前年同四半期連結累計期間と比べ3.1%増加の312百万円となりました。

## ③不動産賃貸事業

売上高につきましては、管理物件の稼働率の向上により、前年同四半期連結累計期間と比べ1.5%増加の320百万円となりました。営業利益は修繕費等、賃貸原価の増加による売上総利益率の低下により、前年同四半期連結累計期間と比べ10.4%減少の121百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1,668百万円増加し、27,819百万円となりました。流動資産は487百万円増加し、16,069百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が1,880百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が1,496百万円、商品及び製品が938百万円増加したことによるものです。固定資産は1,181百万円増加し、11,749百万円となりました。主な要因は、有形固定資産のその他に含まれております建設仮勘定が736百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ1,445百万円増加し、13,115百万円となりました。流動負債は1,300百万円増加し、7,816百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が1,250百万円増加したことによるものです。固定負債は145百万円増加し、5,299百万円となりました。主な要因は、長期借入金が121百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ223百万円増加し、14,703百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の55.4%から52.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月9日に発表しました数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,800	4,919
受取手形及び売掛金	6,562	8,059
商品及び製品	2,371	3,309
仕掛品	18	33
原材料及び貯蔵品	262	164
その他	336	319
貸倒引当金	△769	△736
流動資産合計	15,582	16,069
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,548	3,553
その他(純額)	3,307	4,118
有形固定資産合計	6,856	7,672
無形固定資産		
投資その他の資産	1,220	1,489
投資その他の資産		
その他	2,850	2,936
貸倒引当金	△359	△348
投資その他の資産合計	2,490	2,587
固定資産合計	10,568	11,749
資産合計	26,150	27,819
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,592	3,843
短期借入金	2,894	3,013
未払法人税等	129	48
賞与引当金	79	80
その他	818	830
流動負債合計	6,515	7,816
固定負債		
長期借入金	1,715	1,837
退職給付に係る負債	1,687	1,680
株式給付引当金	15	15
資産除去債務	46	46
その他	1,688	1,718
固定負債合計	5,154	5,299
負債合計	11,669	13,115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,376	2,376
資本剰余金	1,048	1,048
利益剰余金	10,653	10,833
自己株式	△96	△96
株主資本合計	13,981	14,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	553	577
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	360	360
為替換算調整勘定	△337	△346
退職給付に係る調整累計額	△78	△49
その他の包括利益累計額合計	498	542
純資産合計	14,480	14,703
負債純資産合計	26,150	27,819

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	56,687	56,141
売上原価	53,404	52,938
売上総利益	3,283	3,202
販売費及び一般管理費	2,755	2,660
営業利益	527	541
営業外収益		
受取利息	26	15
受取配当金	25	41
固定資産売却益	28	—
為替差益	9	—
その他	24	32
営業外収益合計	114	89
営業外費用		
支払利息	16	12
為替差損	—	20
固定資産除却損	10	5
通貨スワップ評価損	18	—
その他	0	0
営業外費用合計	46	38
経常利益	595	592
税金等調整前四半期純利益	595	592
法人税、住民税及び事業税	147	132
法人税等調整額	△17	38
法人税等合計	130	171
四半期純利益	464	421
親会社株主に帰属する四半期純利益	464	421

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	464	421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	23
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△441	△9
退職給付に係る調整額	9	29
その他の包括利益合計	△379	43
四半期包括利益	85	465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85	465
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)2
	水産物卸売 事業	冷蔵倉庫及 びその関連 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	52,574	3,797	316	56,687	—	56,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	196	937	56	1,190	(1,190)	—
計	52,771	4,734	372	57,878	(1,190)	56,687
セグメント利益	79	303	135	518	9	527

- (注) 1. セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)2
	水産物卸売 事業	冷蔵倉庫及 びその関連 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,591	4,228	320	56,141	—	56,141
セグメント間の内部売上高 又は振替高	268	943	56	1,268	(1,268)	—
計	51,860	5,172	377	57,409	(1,268)	56,141
セグメント利益	93	312	121	527	14	541

- (注) 1. セグメント利益の調整額14百万円は、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。